

令和3年度（公社）砂防学会北海道支部研究発表会

支部会員の皆様の日頃の研究に関する情報交換を目的に、令和3年度（2021年度）研究発表会を開催します。せっかくの貴重な機会となりますので奮ってご参加願います。

日時：令和3年（2021年）11月12日（金）15：30～17：45

会場：北海道大学農学部総合研究棟1階 W109号教室

プログラム

15：30～15：35 支部長開会あいさつ

【前半 座長 桂真也（北海道大学）】

15：35～15：50 ○早川智也（日本工営株式会社）

日高幌内川河道閉塞発生時の土塊の移動について

15：50～16：05 ○李学強，青木大輔，塩野康浩（国土防災技術北海道株式会社）

平成28年十勝川大雨災害後の土砂移動状況～十勝川水系芽室川の例～

16：05～16：20 ○宮崎知与（Office.bit）

細粒分の移動・堆積を考慮した砂防ダム堆砂の再現検討

16：20～16：35 ○松永隆正（北海道大学）

融雪を考慮した広域水文指標に基づく地すべり要警戒地域・期間の設定

【前半 座長 笠井美青（北海道大学）】

16：35～16：50 ○井上涼子（明治コンサルタント株式会社）

盛土把握と国土地理院のGISデータの活用

16：50～17：05 鶴巻亮一(1)，松岡直基(1)，小倉勉(2)，藤吉康志(3)（(1)株式会社北海道気象技術センター，(2)一般財団法人日本気象協会北海道支社，(3)北海道大学）

可搬型気象ドップラーレーダーを活用した土砂流発生場における降雨観測の研究

17：05～17：20 ○本間宏樹（応用地質株式会社）

十勝岳火山の1926年岩屑なだれの末端部における痕跡と流下機構

17：20～17：35 ○桂真也・松永隆正（北海道大学）

大規模地震により地すべり地の地下水位変動パターンが変化した事例

17：35～17：45 ○厚井高志（北海道大学）

2021年8月青森県下北北部災害時の小赤川流域における土砂・流木移動（速報）

17：45 閉会

※タイトルは発表者の意向などにより変更する場合がございます。

【参加費用】 無料

【申込方法】

お名前、ご所属を添えてメールにてご連絡ください（※切当日まで）。

a5514@n-koei.co.jp （副支部長 早川宛）

【新型コロナ感染対策】

北海道大学のご配慮により定員108名の大きな教室をご用意いただいております。今回はその半数の54名を上限とし、密集を避けることといたします。ご参加の際はマスクの着用をお願いします。

【CPD】

CPD（技術者継続教育）の履行実績については（公社）砂防学会のCPDを申請しております。

【問い合わせ】

早川まで a5514@n-koei.co.jp

011-557-8025

【懇親会】 公式な懇親会はなし

（各組織でコロナ対策に違いがありますので、公式な懇親会は控えたと思います。当日各自お誘いあわせでお願いできればと思います。）

会場：北海道大学農学部総合研究棟 1階 W109号教室

